

競技注意事項

- この大会は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則、及び本大会規定により審判をする。なお、競技規則に適合しているシューズであることを、招集時・競技前・競技後に確認することがある。自己のシューズが「WAシューズリスト」に掲載され、かつ適合していることを証明できるようにしておく。
- この大会は、第78回兵庫県高等学校陸上競技対校選手権大会の予選を兼ねる。
 - 各種目とも、男子4位・女子3位までが県大会の出場資格を獲得する。ただし、競歩・混成競技は男女各1位のみに、男子棒高跳は3m00以上、女子棒高跳は2m00以上、男子ハンマー投は35m00以上、女子ハンマー投は30m00以上の者が県大会への出場資格を得る。リレー種目は自由参加とする。なお、女子三段跳は安全配慮により、3位に入った者より10m00以上の者とする。
 - 地区予選の結果、出場資格を得た者を除いて、県下で記録上位の者（男子8名、女子7名、混成・競歩競技は7名）を+αとして、県大会への出場資格を与える。+αは5月14日（水）の常任委員会で決定し、連絡する。
- 招集について
 - 招集場は、本部ダッグアウトの上段に設ける。
 - 種目別の招集時刻は、プログラムの競技日程欄に記載されている。
 - 招集の手順
 - 出場選手は、招集場に掲示した実施種目の一覧表を確認し、記載事項に誤りがあれば競技者係にその旨を伝える。
 - 招集開始時刻までに招集場で待機し、本人が点呼を受ける。その際に、アスリートビブスとスパイクのチェックを受け、トラック競技（リレーを除く）のうち、800mまでの決勝種目では別アスリートビブスを、1500m以上の種目では別アスリートビブスと別腰ナンバーを受け取る。
 - 点呼の代理は認めない。但し、同一時刻に2種目以上出場する者は、必ず事前（第1種目の招集完了時刻まで）に招集場で競技者係から多種目出場同時届の用紙を受け取り、必要事項を記入のうえ提出し、許可を得ること。その際、招集に来ることができない種目の点呼（アスリートビブス、腰ナンバー、スパイクシューズ等の点検）を受けておくこと。
 - 招集完了時刻に遅れた競技者は、出場の意志がないものとして処理する。
 - 混成競技において、第1日目の第1種目、第2日目の第1種目と最終種目は招集所で点呼を受ける。ただし、他の種目は現地集合とし、トラック競技は競技開始15分前、フィールド競技は競技開始25分前とする。
- トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載の上から下へとする。
- リレーのオーダー用紙は、招集場で競技者係から受け取り、招集完了時刻の1時間前までに必要事項を正しく記入して、競技者係に提出する。
- 棒高跳用ポールは各自持参のものを使用する。投てき用具は競技場のものを使用する。ただし、ハンマーとやりは数が少ないので、各校より持ち寄るものとするが、その際の用具については、競技開始時刻の1時間前に本部横で検査を行う。
- 競技場で使用するスパイクピンの長さは9mm以下の全天候型ピンを使用すること。ただし、やり投と走高跳は12mm以下の全天候型ピンとする。先端の尖ったニードルピン等は走路を傷めるため禁止する。
- 練習については、補助競技場が付設されていないため、競技に支障をきたさない範囲で競技場内での練習を認める。ただし、投てき練習は一切禁止する。
- 3000mSCの選手選考は、競技場施設の関係で障害物を2台設置した特設レース（未公認）により行う。
- 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は次の通りとするが、練習の高さや開始の高さについては、選手の実情に応じて設定する。

走高跳	男子	1m80 までは5cmきざみ（以降3cmきざみ）
	女子	1m50 までは5cmきざみ（以降3cmきざみ）
棒高跳	男子	3m00 までは20cmきざみ（以降10cmきざみ）
	女子	開始の高さより10cmきざみ
混成・走高跳	男子/女子	開始の高さより3cmきざみ

※ 1位決定・県大会出場資格決定のバーの上げ下げは、走高跳2cm、棒高跳5cmとする。
- 走高跳・棒高跳を除く種目の決勝で男子4位・女子3位で同順位の場合、県大会出場資格は抽選により決定する。
- 特別枠により県大会出場資格を有する選手が該当競技に出場した場合は、資格を放棄したものと見なす。
- 表彰については、総合の部の男女の優勝校に優勝杯と各6位までに賞状を、トラック・フィールドの部は男女各3位までに賞状を、種目別の個人は男女各3位まで賞状をそれぞれ授与する。さらに、本大会において優れた成績を残した選手より男女各1名に優秀選手賞としてトロフィーを授与する。
- 個人情報の取り扱いについて、本大会に関して寄せられた個人情報は本大会の目的以外には使用しない。尚、参加申込の提出により、個人情報のプログラムや掲示板への掲載や、本大会が認めた報道機関に公表し新聞等で公開されることを承諾したものとみなす。